日本基督教団　梅ヶ丘教会会報

ぶどうの木

第２４８号　２０２４年　３月号

発行人　牧師　広田叔弘
企画編集　広報委員会
www.church.ne.jp/umegaoka/
２０２４年　２月２５日発行

〒155-0033
東京都世田谷区代田 3-37-7
TEL：03-3414-5772
FAX：03-3414-5778

『教会役員って、何ですか？』

牧師　広田叔弘

シモンのしゅうとめが熱を出して寝ていたので、人々は早速、彼女のことをイエスに話した。イエスがそばに行き、手を取って起こされると、熱は去り、彼女は一同をもてなした。

マルコによる福音書　1章30～31節

3月17日に定期総会があります。この席で役員選挙が行われ、10人の役員が選出されます。そこで「教会役員」について説明したいと思います。

聖書では「ディアコニア」という言葉を使っています。「奉仕」「仕える」という意味です。教会の中でこの役割に選ばれた人を「ディアコノス」といいます。聖書では「執事」と訳しています。これが今日の役員に相当する人です。役員は「教会で奉仕をする人」のことです。問われるのは奉仕の内容でしょう。

第1に求められるのは、礼拝を整えることです。言葉をかえれば礼拝の充実に努める人。1週間の暮らしの中で礼拝のために祈ります。礼拝堂にゴミが落ちていたら拾う。新来会者がいたら隣の席に座る。礼拝が命の喜び。礼拝に信仰の軸を持っていることが大事です。

第2に求められるのは、教会の運営全般に関わることです。行事の立案、準備、調整、当日、すべてに関わります。財務の計画を立て実務を執行します。業者に費用を振り込み、銀行へ行ってお金を預け、教会員に対しては献金のお願いをする。その他もろもろです。

そして3番目は、他者の心に配慮することです。いつもとは違う様子に気づいて声をかけます。心に寄り添うことはしても、他者の事情に介入することはしない。そして秘密は守る。これだけのわきまえが求められます。以上が、ディアコニアの主な内容です。

「あぁ、大変だ～」と思う方も大勢いると思います。大変なのです。なので役員は1人では務まりません。牧師と役員たちが協力して、皆で奉仕を担っていきます。そこには、教会全体の理解と協力、祈りが必要なのです。

そして重要なことがあります。役員は、能力が高いからなるのではありません。キリストに引き起こされた人がなります。主に手を取られて引き起こして頂いたから、この務めに就くことができるのです。ペトロの姑は高熱でした。危なかったのです。主に救われたので、彼女は一同に仕える者になったのです。

主のお召出しと教会の信任を受けて選出されます。悩むところではありません。応えていくところです。主イエスの助けとお導きは必ずはあります。共に前進していきましょう。